

## 株式会社 松屋 2016年3月上報告

## 1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-2.2	0.3
② 銀座店	-2.1	0.1
③ 浅草店	-3.0	0.8

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

## 2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
銀座本店	40.8	27.8	26.8	29.1	35.2	20.2	16.4	5.3	5.4	9.0	6.2	-2.2
松屋銀座	44.7	30.4	29.8	32.9	39.5	22.0	18.2	6.4	6.1	10.2	6.6	-2.1
松屋浅草	3.3	0.2	0.1	-5.6	-5.0	-0.2	-4.3	-5.3	-2.1	-5.6	0.8	-3.0

## 3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、婦人アクセサリー・紳士雑貨などの売上が好調に推移いたしましたが、婦人・紳士衣料品におきましては寒暖の影響で売上高が安定せず、また、リニューアルオープン前の一部ショップの閉鎖、エスカレーター等の環境改善・更新に伴う工事の影響もあり、店全体では前年に届きませんでした。免税売上高につきましては、化粧品・時計が引き続き好調に推移し、子供衣料品の売上高も伸びています。
浅草店	浅草店は、主力の惣菜・和洋菓子が好調でしたが、生鮮三品の動きが鈍く、食品部門は前年並み。婦人部門では、化粧品が好調に推移しつつも、婦人衣料が苦戦し、店全体では前年割れという結果でした。

## 4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-7.1	-7.1
婦人服・洋品	-4.7	-4.2
子供服・洋品	0.1	0.1
呉服寝具他	-40.1	-45.6
衣料品計	-7.1	-7.1
身廻り品	-2.9	-3.0
雑貨	9.6	10.8
家具	-19.1	-19.1
家電	-10.8	-10.8
家庭用品	2.6	2.6
家庭用品計	-9.3	-9.2
食料品	-1.8	-2.2
食堂・喫茶	-4.8	-4.8
サービス、その他	9.5	11.8
合計	-2.2	-2.1

## 商品別概況(銀座店)

- \* 紳士服・洋品は、かばん等雑貨が好調も、寒暖の影響を受け衣料品が伸び悩みました。
- \* 婦人服・洋品は、春のシーズンアイテムとなるジャケットが伸び悩み、売上高は前年を割りました。
- \* 子供服・洋品は、子供衣料品の売上が大幅に前年を上回りました。
- \* 身廻り品は、春物のパンプス等婦人靴が不調、またハンドバッグも伸び悩み、売上高は前年を割りました。
- \* 雑貨は、化粧品が全体を牽引し、売上高は前年を大幅に上回りました。
- \* 家庭用品は、和洋食器が好調も、家具が伸び悩み、売上高は前年を下回りました。
- \* 食料品は、和菓子・和洋惣菜が好調も、ワイン等一部アイテムに売上の伸び悩みがありました。
- \* 免税売上高につきましては、化粧品・時計が引き続き好調に推移し、子供衣料品の売上高も伸びています